

令和2年度兵庫県最先端技術研究事業(COEプログラム)追加公募分
 【応用ステージ研究】新規採択研究プロジェクト一覧

主分野	研究プロジェクト名	共同研究チーム (<u>下線</u> は代表機関、 は県内機関、 *は中小企業者)	研究プロジェクトの概要	研究期間
1 健康医療	ウェアラブル深部温度計測センサによる感染症罹患早期発見システムの研究開発	○*アフォードセンス株式会社(姫路市) 公立大学法人兵庫県立大学(姫路市) 兵庫県立工業技術センター(神戸市) 社会福祉法人ラヴィータ(大阪府大阪市)	感染症の罹患は、最初は体温上昇に現れるため、深部の体温が正確に推定できるウェアラブル生体センサを用いた自動微熱発見/問診システムを開発する。	2年度
2 健康医療	新型コロナウイルス感染リスクを低減させる革新的な頭頸部放射線治療患者固定具の開発	○日本山村硝子株式会社(尼崎市) ○*株式会社ヒロオカ(丹波市) 国立大学法人神戸大学医学部附属病院(神戸市)	頭頸部がんの放射線治療において、新型コロナウイルス感染の原因となる「3密」を回避しつつ、治療最適化及びがん組織への照射精度誤差ゼロを可能とする新規固定具を開発する。	2年度
3 健康医療	飛沫感染を防ぐ共振トラッキング超高機能プラズマ空気清浄機の開発	<u>国立大学法人神戸大学(神戸市)</u> ○*株式会社Integral Geometry Science(神戸市)	ウイルスの飛沫・空気感染を防ぐため、従来機と比較し、50倍以上の電力変換効率、単位時間当たり10の6乗倍以上のウイルス除去性能を持つ、世界最高性能のプラズマ空気浄化システム開発する。	2年度
4 オンライン技術	ステンレス用低融点Fe基ろう材の開発	○*ナイス株式会社(尼崎市) 国立大学法人東北大学(宮城県仙台市)	抗菌性を有するステンレス等の素材性能を維持する適切な接合のため、低融点で優れたぬれ性、エロージョン抑制、耐食性を兼ね備えた新規ろう材を開発する。	2年度
5 自動運転・ドローン	ポストコロナ社会における仮想空間指令本部:G空間ドローンプラットフォーム	○*合同会社スペシャル・アーキテック(宝塚市) 公立大学法人兵庫県立大学(神戸市) 大阪工業大学(大阪府枚方市)	ドローンによる被災現場の空撮動画を3次元地形データ上に立体投影・再生するアプリを開発し、仮想指令本部を想定した場合でも状況認識のレベルが上がる仕組みを開発する。	2年度
6 環境・エネルギー	メタン発酵の普及に向けた消化液処理・利用技術の研究開発	○*シン・エナジー株式会社(神戸市) 神戸市(神戸市) 国立大学法人神戸大学(神戸市) 兵庫六甲農業協同組合(神戸市)	メタン発酵により発生する消化液の処理コストの削減を行うため、従来の水処理に代わる新たな処理技術として、消化液を原料とした微細藻類の培養技術及び消化液を液肥として活用する技術を開発する。	2年度